

令和2年度から使用する小学校教科用図書の採択教科書名及び採択理由等について
第6地区教科用図書採択委員会協議会

種目【国語】

1 発行者番号・略称		17・教出	
2 使用学年	3 教科書の記号・番号	4 教科書名	
第1学年	国語 105、国語 106	ひろがることはしょがくこと上、ひろがることはしょがくこと下	
第2学年	国語 205、国語 206	ひろがることはしょがくことば小学園語二上、ひろがることはしょがくことば小学園語二下	
第3学年	国語 305、国語 306	ひろがる言葉小学園語三上、ひろがる言葉小学園語三下	
第4学年	国語 405、国語 406	ひろがる言葉小学園語四上、ひろがる言葉小学園語四下	
第5学年	国語 505、国語 506	ひろがる言葉小学園語五上、ひろがる言葉小学園語五下	
第6学年	国語 605、国語 606	ひろがる言葉小学園語六上、ひろがる言葉小学園語六下	
5 採択理由			
<p>本教科用図書は、国語科の学習指導要領の目標 「言葉による見方・考え方を働きさせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようとする。 (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。</p> <p>に照らし適切なものであり、教科の目標が達成できるようになっている。</p> <p>特に、知識及び技能の確実な習得が求められており、とりわけ管内の児童は「書く」力に課題が見られることから、「書く」に関する多くの教材を取り上げるとともに、単元の目標や発問も工夫され、児童が意欲的に学習に取り組むことができるようになっている。</p> <p>また、児童が主体的・対話的で深い学びができるよう、「てびき」で学習の進め方を示したり、「ここが大事」に汎用性のある学習のポイントを紹介したりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるようになっている。</p>			